

## 9月26日：VN指数は続伸 (VN-Index +0.31%)

- 昨日の強い値動きを引き継ぎ、VN指数は本日も上昇して取引を開始した。
- 24～25日にかけてベトナム国家銀行（SBV）は OMO 金利抑制のため 40 兆ドン近くの金融緩和を実施。このことが好感され、銀行株を中心に買いが広がった。
- その他、ベトナム国家主席の米公式訪問に際し、米大手企業によるベトナムへの意欲的な投資姿勢がみられたことや、ベトナムも参加する TPP 協定にインドネシアが公式に参加申請するなど、マクロ経済の活性化期待も高まった。
- セクター別ではメディア、食品飲料、銀行セクターが好調だった。
- 209 銘柄が上昇、177 銘柄が下落、87 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は若干低下し、4.4%減の 21.8 兆ドンとなった。

### VN30 指数は銀行株がけん引(VN-30 +0.50%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、18 銘柄が上昇、9 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずとなった。
- TPB (+6.73%)、HDB (+3.85%)、SSB (+2.10%)、SHB (+1.90%) などの銀行株が大きく上昇した。
- ACB (-0.76%)、BCM (-0.69%)、MWG (-0.58%) などが下落した。

### セクター・個別株の動き

- PC1 (-1.02%) は 2023 年度分の配当を支払うため、総額 4,460 億ドンの株式を発行を計画し、このことが取締役会で承認された。
  - 外国人投資家は 9,577 億ドンの買い越しと、今年最大となった。TPB (+6.73%)、VNM (+1.58%)、VHM (+0.57%)、HDB (+3.85%) が大きく買い越された。一方、HPG (-0.57%)、VPB (+0.77%) などが売り越された。
-

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。